

**On-line Colorimetry System by Telescopic Spectrophotometer**

川崎製鉄(株)・技術研究所

**Preprints for the 108th ISIJ Meeting—Part IV**

会員には「鉄と鋼」あるいは「Trans. ISIJ」のいずれかを毎号無料で配布いたします。「鉄と鋼」と「Trans. ISIJ」の両誌希望の会員には、特別料金 5,000 円の追加で両誌が配布されます。

~~~~~

**欧文誌 (Trans. ISIJ) への講演概要 (第 109 回大会) 投稿案内**

本会は会員各位の研究成果の発表の一つとして、講演大会を年 2 回 (春・秋) 開催いたしております。編集委員会では当講演大会をより良くするため、欧文誌を通して広く海外からの参加を呼びかけるなど種々検討を重ねております。

ご承知のとおりわが国における鉄鋼生産技術は世界の注目を集めており、その成果及び動向が最も早く把握できる手段は当春秋講演大会およびその講演概要集であります。海外においても当講演内容には非常に関心が高く、本会への講演内容に関する問い合わせは相当の数にのぼっております。

以上のことから本会編集委員会で種々検討の結果、春秋の講演を早い時期に欧文誌で海外に紹介することはたいへん有益であるとのことから、昭和 55 年 1 月発行の欧文誌から講演概要 (英文) を掲載いたしておりますが、海外よりたいへん好評をいただいております。今 109 回 (昭和 60 年 4 月) 大会は、下記により公募いたしますので、奮ってご投稿下さいますようお願い申し上げます。

**記**

- I. 原稿締切日** 昭和 60 年 5 月 29 日 (水)
- II. 原稿枚数** 本会所定の原稿用紙 1 枚 (図, 表, 写真を含む)  
(お申し出いただければ所定原稿用紙を送付いたします)
- III. 原稿内容** 原稿は講演概要 (和文) の内容とまったく同じものを原則とします。
- IV. 執筆の仕方** 執筆者がタイプされた原稿がそのまま約 80% 縮尺され、オフセット印刷されますので下記ご留意のうえご執筆下さるようお願いいたします。
- 1) タイプライターはカーボンリボンを使用し (ファブリックリボンは不可)、活字は原則としてエリート (12 pitch) で single space (63 行)、2 段打ちにして下さい。
  - 2) 図, 表, 写真は縮尺を考慮し作成して下さい。
  - 3) 英文タイトルは講演申込用紙に記入されたものが英文校閲のうえ講演概要集に掲載されますので、そのタイトルに従って下さい。
- V. 原稿提出** 1) 投稿のさいは、従来コピー原稿 (副原稿) を送付していただきましたが、今回からは当初から正原稿をご送付下さいますようお願い申し上げます。  
2) 英文校閲は、特に投稿者が希望される場合を除き行ないません。  
注) 講演概要投稿後、投稿規程に従って Research Article, Research Note, Technical Report として投稿されることを歓迎いたします。
- VI. 欧文誌掲載** 欧文誌 (Transactions of The Iron and Steel Institute of Japan), Vol. 25 (1985), Nos. 9~12 にわたって掲載されます。
- VII. 原稿送付先** 100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階  
**問合せ先** 日本鉄鋼協会編集課欧文誌係 (Tel. 03-279-6021)